

平成29年度 第1回公立大学法人公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨

- 日 時 平成29年6月23日（金） 13:30～15:00
- 場 所 公立鳥取環境大学 大会議室（本部講義棟3階）
- 出席者 高橋一委員、西山信一委員、今井正和委員、若原道昭委員、大田斉之委員、
林田英樹委員、山田憲典委員、吉田圭子委員 [8名/10名]
山崎安造監事 [1名/2名]
- 欠席者 藤縄匡伸委員、渡邊良人委員
湯原裕子監事

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

2 審議事項

(1) 平成28年度決算について

大田事務局長から平成28年度財務諸表及び決算報告書等についての説明、山崎監事から監査報告があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・会計に穴が空くとすれば、学生数ではないか。生徒に来てもらうためにアピールしていくことが大事である。
- ・運営は、学生数も増えていい傾向が続いていると思うが、一方で交付金をどれだけいただけるかが大きな要素でもある。運営が順調な時は経費抑制の声が出がちであるが、順調な時だからこそ教育の充実を図ることで次の発展に繋がる。設置者側の理解を得て、教育の充実を図っていただきたい。
→ 9名の教員増員を認めていただいくなど設置者から理解をいただいている。引き続き、設置者の理解を求める。
- ・利益の処分額は設置者への返還とのことであるが、県市の比率はどうか。
→ 1/2ずつである。

(2) 平成28年度業務実績について

理事長から、平成28年度業務実績の概要について説明があり、原案のとおり承認された。

(3) 平成29年度補正予算について

大田事務局長から、実験研究棟実験室整備工事などに係る平成29年度補正予算案件について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・大学は先進的であるべきであり、(入試出願や会議資料等の)IT化を進めなければならない。

(4) 翌年度以降の債務負担行為の案件について

理事長から、債務負担行為案件について説明があり、原案のとおり承認された。

3 報告事項

(1) 公立鳥取環境大学及び両学部の3ポリシーについて

理事長から、公立鳥取環境大学及び両学部の3ポリシーの策定案（教育研究審議会審議事項）の報告があった。

(2) 「鳥取県4大学間の単位互換に関する包括協定書」締結式について

理事長から、「鳥取県4大学間の単位互換に関する包括協定書」締結式について報告があった。

<主な意見等>

- ・他大学の単位を本学の単位として認定することについては、科目一覧の中に他大学科目を入れる等の整備がされているのか。
→ 本学の科目に読み替えの場合もあるが、読み替えられない他大学の科目は、教務委員会で認められれば卒業要件の単位に認定出来るようになっている。

(3) 近況報告

理事長から、在籍者数、就職活動状況など大学の近況について報告があった。

<主な意見等>

- ・2020年度からセンター試験が変わる。入試が変われば高校は変わるのだが、大学側は影響あるのか。
→ 今のところどうなるかわからない。もう少し文科省がしっかりした案を出していただかないと困るが、本学の入試については一生懸命磨き上げていこうと思う。

(4) 平成30年度入試概要について

理事長から、平成30年度入試概要について報告があった。

4 協議事項

(1) 学長候補者の資格を有すると認められる者の推薦について

理事長及び事務局山本企画監から、学長候補者の資格を有すると認められる者の推薦についての説明があり、次回の経営審議会で学長候補者の資格を有すると認められる者を推薦することとなった。

5 その他

次回審議会は7月31日（月）を予定。

6 閉会